

3M DI-NOC™ Architectural Finishes

AR Series / Elevator

キズ防止フィルム

Color Samples

2021 -

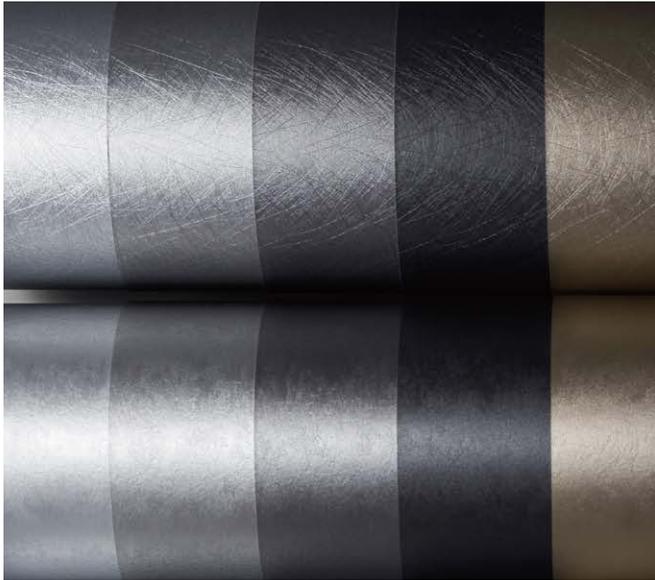


3M™ ダイノック™ フィルム ARシリーズ (キズ防止フィルム)

擦りキズ、引っかきキズがつきにくく、美しさが長持ちするフィルムです。
台車や爪、靴などが触れるキズつきやすい部分に適しています。

新デザイン追加

2021年に新たに11種類のメタリックデザインを追加しました。金属仕上げのバリエーションが増えたことで、より空間に合わせたデザイン選定が可能になりました。



キズに強く、優れた耐久性

スタンダード品との性能比較

品番	ARシリーズ	スタンダード品
鉛筆硬度	9H	HB
耐摩耗性		
	8,000回転後の評価	
	目視で柄はまだ消えていない	目視で柄が消失

〈評価方法〉

鉛筆硬度：試験方法はJIS K5600-5-4 (荷重750g) に準拠し、9H(硬)⇄6B(軟) 17段階
耐摩耗性：摩耗輪 (CS-17、1kg) による摩耗試験を実施。8,000回転後を目視で外観観察。
※結果はあくまで代表値であり、全ての製品性能を保証するものではありません。

掲載チップの同柄・近似色について

FW-236AR

シリーズ名 番号 副番 (機能製品シリーズ名、補足情報等)



FW-236AR



FW-236 オーク楳目

シリーズ名と番号が同じものは同柄・近似色となっております。また、一部品番を除き、ARシリーズの品番はスタンダード品と同柄・近似色となっております。

例：FW-236ARはFW-236と同柄・近似色

PS-001AR、ST-011ARは同柄・近似色のスタンダード品がありません。

清掃・除菌製品のご紹介

エレベーターパネルの清掃に



スコッチ・ブライト™
ステンレスクリーナー
& ポリッシュ

ステンレス、金属部分表面などの軽い汚れを落とし、つや出しが同時に行えます。また、指紋等の汚れを付きにくくする皮膜を形成し、再汚染防止の保護効果があります。

エレベーターパネルの除菌に



3M™ 溶かすだけ
タブレット型
塩素系 除菌剤

ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム配合で、対象物を傷めにくいにも関わらず、しっかりエレベーターパネルやドアノブ等の高頻度接触面を除菌します。

清掃、除菌拭き作業に



スコッチ・ブライト™
ワイピングクロス
No.2012

高い汚れの除去力・高耐久。
洗浄、除菌製品を使った拭き作業に最適です。

右記QRコードから3M™ 溶かすだけ タブレット型 塩素系 除菌剤の無料モニタリングにお申込みいただけます。

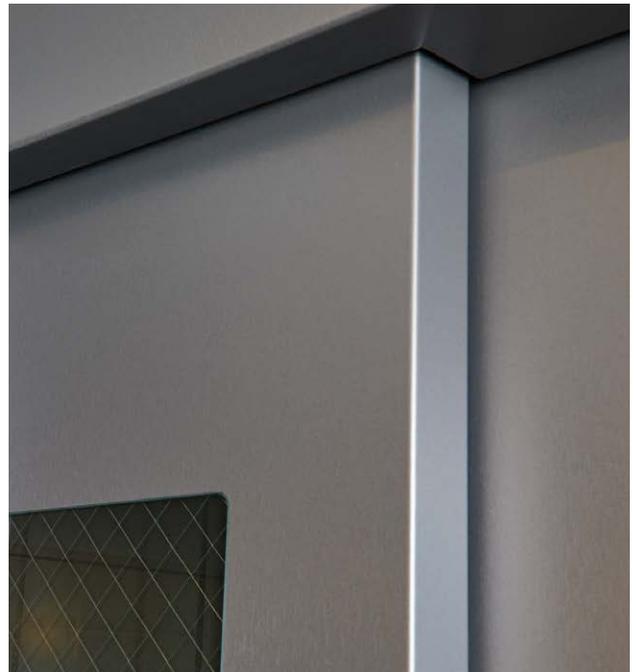




エレベーター カゴ内 壁面 FW-337AR



エレベーター 扉 FW-1138AR



エレベーター 扉 ME-1781AR



施工前



施工後

エレベーター カゴ内 壁面 FW-337AR

実際にコインで擦ってみてください。
 擦ったあともフィルムに傷は付かず
 美観を維持します。



Sample Line Up



ME-2281AR

NEW



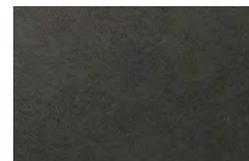
ME-2282AR

NEW



ME-2283AR

NEW



ME-2284AR

NEW



ME-2285AR

NEW



ME-2291AR

NEW



ME-2293AR

NEW



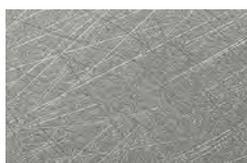
ME-2294AR

NEW



ME-2295AR

NEW



ME-2292AR

NEW



CH-1628AR



CH-1629AR
 (旧品番 : AR-1723)



ME-009AR
 (旧品番 : AR-1724)



CH-1630AR



CH-1631AR



ME-1466AR
 (旧品番 : AR-1725)



ME-904AR



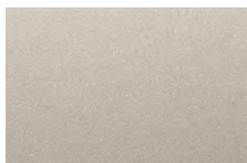
ME-396AR



ME-1781AR
 (旧品番 : AR-1726)



ME-1684AR



ME-1467AR

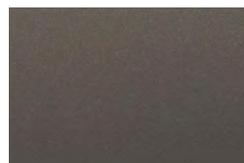


PA-180AR

NEW



PA-045AR
 (旧品番 : AR-1117)



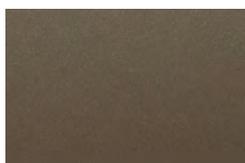
PA-187AR



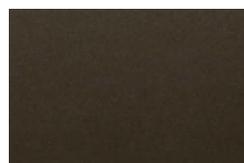
ME-431AR



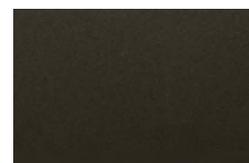
ME-432AR



PA-183AR
 (旧品番 : AR-1246)



PA-181AR
 (旧品番 : AR-1663)



PA-389AR
 (旧品番 : AR-1118)

品番	ロールサイズ
FW-AR、AE-AR、FA-AR、ST-AR SE-AR、PT-AR、ME-AR、PA-AR CH-AR、PS-AR	W1,220mm × L25m

上記以外にも特注生産が可能です。



FW-1138AR



FW-1129AR



FW1130HAR



FW-236AR
(麻器AR-1119と同柄・近似色)



FW-1280AR



FW-233AR



FW-7017AR
(麻器AR-1664と同柄・近似色)



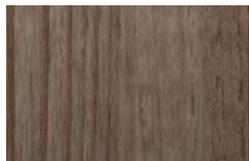
FW-337AR



FW-1293AR



FW-1122AR



FW-1294AR



FW-7011AR



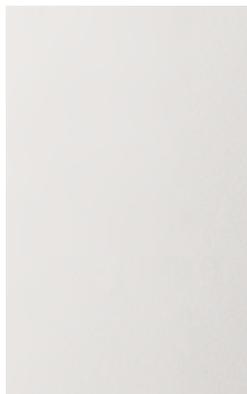
FW-1121HAR



FW-1022AR



ST-011AR
(旧品番：AR-1247)



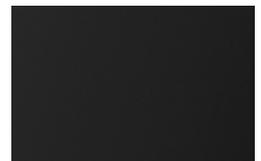
PS-002AR



PS-001AR



PS-003AR
(旧品番：AR-1115)



PS-007AR
(旧品番：AR-1662)



SE-567AR
(旧品番：AR-1248)



AE-1632AR



PS-004AR
(旧品番：AR-1661)



AE-1633AR



SE-010AR
(旧品番：AR-1251)



FA-1678AR



FA-1527AR



ST-736AR
(旧品番：AR-1116)



SE-568AR
(旧品番：AR-1249)



PT-345AR
(旧品番：AR-1250)



FA-1526AR



AE-1636AR

製品データ

製品の特性は以下をご参照ください。また、製品データについては、予告なく変更する場合があります。

※試験条件を明記していないものは、すべて20°C、65%RHでの試験結果です。

※代表的な値であり保証値ではありません。

※試験方法は当社独自の方法です。JISに基づく試験方法とは異なります。

特性	試験方法	結果	
接着力	幅25mm、長さ180mmの帯状のフィルム切片を電気亜鉛めっき鋼板に貼り付け、48時間放置。その後、引張試験機を用い、引張速度300mm/分で180°方向に引き剥がしたときの接着力を測定する。	20N以上(25mm幅)	
耐熱性	アルミニウム板に貼り付け、65°Cに連続30日間放置後の剥離の有無を確認する。	剥離などの異常なし	
耐湿性	アルミニウム板に貼り付け、40°C、95%RHの恒温恒湿試験機に30日間放置後の剥離の有無を確認する。	剥離などの異常なし	
耐低温衝撃性	1mm厚のアルミニウム板にフィルムを貼り付け、ガードナー衝撃試験機を用い、5°Cの環境下で907gの重りを12.7cmの高さから落下させる。	フィルムの割れ発生せず	
鉛筆硬度	「JIS K5600-5-4(荷重750g)に準拠し、9H(硬)⇔6B(軟)17階で評価する。	9H	
耐溶剤・化学薬品性	アルミニウム板またはアクリル板に貼り付け、各薬品に所定時間浸漬し、目視で状態を評価する。	水(24時間)	異常なし
		10%塩酸(24時間)	異常なし
		10%水酸化ナトリウム水溶液(24時間)	変質または剥離
		エタノール(24時間)	変質または剥離
		酢酸エチル(5分)	変質または剥離
		メチルエチルケトン(5分)	変質または剥離
耐汚染性	表面に以下の物質を24時間接触後、水で拭き取った後の表面の光沢差/色差を観察する。 (食品類)・コーヒー・紅茶・コーラ・ワイン・しょうゆ・食酢 (薬品類)・塩水(1%)・アンモニア水(10%)・過酸化水素水(3%)・エチルアルコール(50%)	水拭き後に異常がない	

法令

- 防火性能：国土交通省 防火認定番号

認定番号	対象下地	防火性能
NM-2403	不燃材料(金属板に限る) 建設省告示第1400号に例示された鉄鋼及び金属板のうち、すでに化粧を施されたもの及びアルミニウムを除くもの	不燃材料
NM-2394	不燃材料(金属板を除く) 建設省告示第1400号に例示された不燃材料のうち、すでに化粧を施されたもの及び鉄鋼、アルミニウム、金属板を除くもの	不燃材料

- ホルムアルデヒド発散建築材料

国土交通省 ホルムアルデヒド発散建築材料:MFN-2761(等級:F☆☆☆☆)

注意事項

製品	本製品は屋内専用です。屋外で使用しないでください。 製品の表面は砥粒のような細かい粒に覆われていますので、物が接触すると表面を削り取り損傷を与えることがあります。 耐摩耗性を向上した製品ですが、刃物など鋭利なものや強い衝撃では傷がつく場合があります。 爪やスキージーなどでフィルム表面をこすると、それらが削れるなどしてフィルム表面に汚れが付着して、白い傷のように見える場合がありますが、水拭きすることで汚れを清掃することが可能です。 見る角度や光の当たり方によっては柄のようなものが見える場合があります。
施工	貼り付け温度範囲は12°C～38°Cです。 貼り付け作業前に作業場所周辺の床を清掃するとともに、作業中にほこりが立たないように(作業場所周辺に霧吹きで水を撒くなど)してください。 施工する際には、やわらかい布を巻いたスキージーで圧着してください。 三次元曲面に施工可能です。 折り曲げシロは6mm以上を確保した上で施工ください。 3M™ ダイノック™ フィルムのジョイント、および小口で重ね貼りする場合、120番以上のサンドペーパーでフィルム表面を十分にサンディングしてから、3M™ プライマー DP-900N3を塗布してください。 硬い布や有機溶剤で表面を清掃しないでください。特にシンナー拭きによる白濁が目立つことがあるため、十分ご注意ください。
剥離	フィルムを基材側から剥離するときの方法や状態によって粘着剤が基材側に残る場合があります。 フィルムを剥離する方法 1. 下地側を傷めないように注意しながらフィルムに幅20cm程度の切れ目を入れてください。 2. 家庭用ヘアドライヤーでフィルムをあたため、軟化させてください。 3. 切れ目を入れたフィルムを短冊状に剥がして行ってください。 4. 剥がした後、下地側に粘着剤が残る場合があります。残った粘着剤はシンナーもしくは3M™ クリーナー 20、3M™ クリーナー 30を使用して取り除いてください。 取り除いた後も、下地側によっては貼り跡が残る場合があります。 5. 石膏ボード、ケイ酸カルシウム板、ベニヤ板等の下地側に貼ったフィルムを、下地側を傷つけずに剥離することはできません。
清掃/メンテナンス	施工後のフィルム表面の清掃はウエスのような柔らかいやわらかい布を用いて、乾拭き、水拭きまたは中性洗剤を使用してください。 傷付きに強い製品ではございますが、表面の付着物によっては傷付きの可能性もありますので、乾拭きの際はご注意ください。 硬い布や有機溶剤で表面を清掃しないでください。特にシンナー拭きによる白濁が目立つことがあるため、十分ご注意ください。

製品データ、法令、注意事項の詳細は、ダイノックWEBサイトの製品技術・施工情報ページ(<http://www.mmm.co.jp/cmd/dinoc/attention/>)をご参照ください。

本書に記載してある事項、技術上のデータ並びに推奨は、すべて当社の信頼している実験に基づいていますが、その正確性若しくは完全性について保証するものではありません。使用者は使用に先立って製品が自己の用途に適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任のすべてを負うものとします。売主及び製造者の義務は、不良であることが証明された製品を取り替えることに限定され、それ以外の責任は負いません。本書に記載されていない事項若しくは推奨は、売主及び製造者の役員が署名した契約書によらない限り、当社は責任を負いません。

このカタログに掲載された仕様、デザインなどは、予告なしに変更することがあります。

3M、DI-NOC、ダイノック、スコッチ・ブライトは、3M社の商標です。



スリーエム ジャパン株式会社
go.3M.com/const

Please Recycle. Printed in Japan.
© 3M 2021. All Rights Reserved.
DIN-282-A(062107)IT

カスタマーコールセンター

製品のお問い合わせはナビダイヤルで

 0570-012-123

9:00～17:00 / 月～金(土日祝年末年始は除く)